

農地保全事業

[679]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0101	実施計画
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	農地の保全	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民、農家、農地	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	農地の保全を目的として、農協が実施する景観形成作物の栽培経費を補助する。市民に農業を身近に感じてもらうため、平成22年度より「田んぼアート」、平成25年度より「田んぼイルミネーション事業」を実施。 耕作放棄地解消事業の経費を補助する。 ・花：コスモス(秋) ・栽培場所：城山街道沿い ・栽培面積：0.44ha
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		【田んぼアート】 ・田んぼをキャンバスに稲でイラストを描く ・6月田植え、10月稲刈り	
	景観形成作物が栽培されることにより、農地が美しく保全されている。		【田んぼイルミネーション事業】 ・「ペットボトル」を使い、田んぼに「あさびー」を描く ・11月下旬苗植え(12月下旬まで点灯)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	補助金額	千円	607	845	700	1,051
成果指標	景観形成作物の栽培面積	ha	0.44	0.44	0.44	0.44
	メディアで取り上げられた回数	回	5	11	5	11
事業費 計			1,967	2,428	2,280	2,589
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		1,967	2,428	2,280

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)メディアで取り上げられた回数は昨年度実績と変化なし。 (原因)数値を維持・向上させるため周知の方法を引き続き検討する。</p>
--------	--	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	市民の関心が高まるよう、実施方法を検討します。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
田んぼイルミネーションでは、広報の表紙に使用され、興味を持ってくれた人がそのまま申込ができるよう二次元コードを掲載し、例年を大きく上回る応募があった。			

農業振興地域整備促進事業

[680]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0102	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	01	農地の保全	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業振興地域整備計画の策定及び変更にあたり、市民等から幅広く意見を聴取するため、尾張旭市農業振興地域整備促進懇談会を開催する。 ・農用地の除外において転用内容が特殊な場合に開催する。 ・平成28年度 開催実績なし(開催を要する案件が無かったため) <p><農業振興地域整備計画> 地域指定年度 昭和48年度 計画策定年度 昭和49年度 計画見直し年度 昭和55年度、平成5、13、20、24、29年度 次回見直し予定 令和4年度</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			1,218	1,774	418	291
財源内訳		ア 国				
		イ 県	290	325	360	291
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	928	1,449	58	

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定
--------	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

農業用施設維持管理事業

[682]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0201	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	農業基盤の充実	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	農業用施設(ため池、用水路等)、農家	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設の修繕・草刈り・小規模な工事等を請負にて随時実施する。 【多面的機能支払交付金事業】 ・農業者、地域住民等からなる活動組織が行う、水路清掃や草刈等に係る活動や農村環境の保全に係る活動に対し支援を行う。 ・事業面積1.2ha(旭ヶ丘町、大久手町、北原山町) ・交付金は国、県、市が1/2、1/4、1/4を負担。 【農業用施設修繕事業】 ・平成24年度 農業用施設老朽度調査を(修繕計画)の策定 ・平成25年度～施設修繕工事の実施(愛知県土地改良事業等補助金を活用) 【耐震対策事業】 ・県が耐震対策事業にて実施設計委託及び工事実施をするため、事業費の一部を負担する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
農業用水路の通水障害が解消され、ため池等の適正な維持管理が図られている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	要望・苦情対応件数	件	29	28	40	16
	工事施工箇所数	箇所	10	9	15	10
成果指標	要望・苦情解決率	%	100	100	100	100
事業費 計			24,735	21,571	51,412	49,394
財源内訳		ア 国				
		イ 県	2,692	3,812	5,744	4,958
		ウ 地方債				
		エ その他			1,200	1,637
		オ 一般	22,043	17,759	44,468	42,799

H30年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	現状、すべての要望・苦情に対応しており指標は100%である。
--------	--	--------------------------------

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>大森池の環境整備工事を行います。</p> <p>県と協力し、大森池の堤体耐震補強を行います。</p>		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
<p>県と協力し、大森池の堤体耐震補強工事、環境整備工事を実施した。</p>			

ふれあい農園運営事業

[686]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0301	実施計画
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	都市型農業の推進	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民 ふれあい農園	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<施設概要> ・城山ふれあい農園(104区画,30m ² /区画)平成6年度開設 ・西大道ふれあい農園(61区画,30m ² /区画)平成17年度開設 <使用料・使用期間> 10,800円/年、最長4年利用可 <業務内容> 4月 管理委託発注、使用料徴収業務 7月 草刈発注 12月 継続意向調査 2月 次年度募集 <利用申込状況> 平成30年度分募集区画 城山 45 申込者数 65(倍率1.4倍) 西大道 11 申込者数 19(倍率1.7倍)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			
	農業体験ができる場を提供することにより、農業を身近に感じる市民が増えている。			

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	農園利用者数(単年度)	人	165	165	165	165
	農園申込者数	人	55	84	50	56
成果指標	農園利用者数(延べ)	人	3,125	3,290	3,455	3,620
	市内世帯に対する利用者割合	%	9.1	9.6	10.2	10.4
事業費 計			3,285	3,200	3,317	3,058
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他		1,807	1,786	1,782	1,782
	オ 一般		1,478	1,414	1,535	1,276

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	(状況)「市内世帯に対する利用者の割合」は昨年度実績と比べ0.2ポイント上昇している。 (原因)毎年、募集区画数よりも応募者数が多いため、農園は常に定員一杯となっている。
--------	--	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

地域農業活性化事業

[687]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0302	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	都市型農業の推進	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	生産者、市民、農協、販売先	地域農業の活性化(特産品の研究及び普及、地域農業普及啓発、農業を身近に感じる市民の増加、地産地消推進、食育推進) ・平成9年度～いちじく栽培を試験的に開始する。 ・平成16年度～新たな特産品の研究を開始する。(プチヴェール) ・平成22年度～楽農まつり(4月)やにぎわいフェスタ(10月)を開催し、地産地消を推進し、特産品の周知啓発を図る。 ・平成23年度 新たな特産品の研究を開始する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	いちじくの出荷状況 平成27年度14.2t 平成28年度14.0t 平成29年度12.47t 平成30年度11.0t プチヴェールの出荷状況 平成27年度0.58t 平成28年度0.5t 平成29年度0.47t 平成30年度0.2t
	・特産品の品種拡大と品質向上が図られ、特産品として定着する。 ・地域特産品を栽培する農家が経営規模を拡大し、出荷量が増えている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	補助対象農産物数	品目	29	2	2	2
	補助総額	千円	1,840	1,554	2,000	1,504
成果指標	地域特産品出荷量	t	14.5	12.9	22	11.2
	試験研究作物数	品目	2	2	2	2
事業費 計			1,840	1,638	1,800	1,504
財源内訳		ア 国				
		イ 県		84		
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,840	1,554	1,800

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 地域特産品出荷量は昨年度実績と比べ、19.4%低下している。 (原因) 猛暑や台風の影響により収量が減少したと考えられる。いちじくの新規就農者がいるため、来年度から出荷できる見込みがある。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が大きい	

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	市の特産品となりうる農作物の普及や加工品製造についての取組を支援します。		
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
いちじくの新規就農者に対して支援を行い、圃場を作ることができた。			

営農支援事業

[688]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0303	実施計画
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	都市型農業の推進	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

対象(誰、何に対して事業を行うのか)
 農業協同組合
 認定農業者
 農業生産者
 産直部会
 市内農用地
 市民

手段(事務事業の内容、やり方、手順)
 尾張旭市の農業の振興と発展を目的に、次の事業を行う地域農業に密着した幅広い分野で経験豊富な農協に対し補助する。
 営農改善及び推進 (鳥獣被害の防止、生産技術の向上、転作促進、認定農業者の支援、各種団体の育成)

意図(対象をどのような状態にしたいのか)
 ・近年、食に対する安全・安心の確保や食生活の改善、地域農林水産業の振興に向け、消費者と生産者が顔の見える関係づくりを進める「地産地消」の取組が各地で実施されてきている。こうした中、産直部会の会員は市内で育成した自分の野菜を採取し、JA等による直売施設で市場を通さない販売を行っており、産直部会による直売が、地産地消振興の一端を担っている。
 ・高齢化した農家や兼業農家が耕作できない農地を継続的に農地として維持するため、認定農業者へ農地を集約し農地を保全していくために認定農業者への支援を行う。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	補助金総額	千円	2,000	2,017	2,000	1,954
	各種営農指導事業活動数(研修会等)	回	12	12	10	12
成果指標	産直部会販売額	千円	69,099	64,494	82,000	58,923
	地域特産物出荷量	t	14.5	12.9	22	10.4
事業費 計			1,752	2,017	2,000	1,954
指標・事業費	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,752	2,017	2,000

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が大きい	(状況)産直部会販売額及び地域特産物出荷量ともに昨年度実績と比べ、それぞれ8.6%、19.4%低下した。 (原因)産直部会会員の高齢化による出荷数の減少、猛暑や台風の影響による収量の減少などが考えられる。
--------	---	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	農業生産法人への支援を行います。 産直部会の更なる活性化を支援します。		
実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	農協と協力し認定農業者や農業団体等へ支援を行った。		

農業委員会運営事業

[690]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0901	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	農業従事者を始めとする市民、農地所有者、転用事業者、農地	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会の委員 農業委員会等に関する法律の改正に伴い、市長が議会の同意を得て農業委員を選出する方法に変更となり、農業委員定数も11人となった。 農業委員会総会は合議制で、毎月1回開催する。 農業委員の事務 農地等の利用の最適化の推進に関する事務を最も重要な事務として位置付ける。併せて、農地法等によりその権限に属された事項(農地の権利移動許可等)が必須業務となる。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・優良農地の確保と有効利用が図られている。
・農地の利用集積と担い手を支援している。
・農業者からの相談に対して適切な助言をするとともに、意見や要望を聞き農政に反映させる。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績
活動指標	会議の開催回数	回	12	13	12	12
	審議した議案件数	件	19	25	35	18
成果指標						
事業費 計			5,138	4,808	4,751	4,694
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県		18	78	79	127
	ウ 地方債					
	エ その他		88	130	80	120
	オ 一般		5,032	4,600	4,592	4,447

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定
--------	---

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	99-0307	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (30年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	産業課(農政)における主な庶務事務 ・文書の收受 ・庁内外文書の処理 ・郵便物の発送、後納郵便支払 ・環境マネジメント、行政評価の管理 ・課内の備品・消耗品の調達・管理 ・財務会計事務 ・予算・決算に関する事務

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	28年度実績	29年度実績	30年度当初	30年度実績	
活動指標							
成果指標							
事業費 計		千円	1,820	1,560	1,612	1,432	
財源内訳			ア 国				
			イ 県	552	611	769	651
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般	1,268	949	843	781	

H30年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

H30年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	H30年度実施取組方針	本部方向性	維持
	H30年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-